

いい日旅立ち

私立高校の入学辞退について

①北海道私立中学高等学校協会加盟の高校について

→(生徒や保護者は)何もする必要はありません。

札幌光星高校、札幌創成高校、北海高校、札幌第一高校、…等が該当します。

「公立高校に合格したため、私立高校へは入学しない。」場合や「A（B）日程の私立高校へ入学するため、B（A）日程の私立高校へは入学しない。」場合は（生徒や保護者は）何もする必要はありません。（勿論、入学する高校への手続きは確実に行ってください。）

公立高校の合格発表後、中学校の方から各私立高校へ「来春からお世話になる生徒が決定しました。お世話になるのは、受験番号〇〇番の□□さんと●●番の■●さんの2名です。他の生徒につきましては合格させていただきましたが、入学を辞退させていただきます。」のように連絡を入れることとなっております。

②広域通信制高校について →高校によって手続きが異なります。

飛鳥未来高校、N高校、ヒューマンキャンパスのぞみ高校、…等が該当します。

三幸学園（飛鳥未来高校、飛鳥未来きずな高校、飛鳥未来きぼう高校）を併願受験して、合格した生徒へは合格通知とともに「入学辞退届」が同封されていたと思います。三幸学園が運営する高校の入学を辞退したい場合は、保護者の責任のもと、入学辞退届を高校へ提出して完了です。

角川ドワンゴ学園（N高校、S高校、R高校）を受験し、合格した生徒へは「合格通知」が届きますが、その後、何も手続きをしていない場合、「入学許可通知」が届きません。

角川ドワンゴ学園が運営する高校へ入学したい場合は、保護者の責任のもと、入学金の納入等、入学の手続きをとることによって、入学が許可されます。（入学の手続きをとらなければ、「入学が認められない。」＝「入学辞退となる。」といったシステムです。）

上記のように広域通信制高校の入学辞退は、高校によって手続きが異なります。

なお、入学手続きをされた場合、後日、各広域通信制高校から中学校へ「受験番号〇〇番の□□さんが本校への入学手続きをされました。●月●日までに、必要書類を郵送してください。」といった通知が届きます。この通知により、中学校側は生徒が広域通信制高校へ入学したことの確認をすることができるのです。

●（参考）公立高校の入学辞退 → 中学校経由で「入学辞退届」の提出が必要です。

公立高校の入学辞退は、中学校経由で高校へ「入学辞退届」の提出が必要です。

3月17日（月）15：30までに「入学辞退届」を中学校からFAXで高校へ送った後、早急に高校へ「入学辞退届（原本）」を郵送します。

なお、「入学辞退届」には受検生（合格者）と保護者の署名が必要です。

そこで、「入学意思確認書」へ、公立高校に合格しても入学を辞退する意思表示をされている生徒へは、事前（卒業式前）に「入学辞退届」を渡しておき、合格した場合、（合格発表日である）3月17日（月）11：30に完成した「入学辞退届」を中学校へ提出していただきます。

また、「入学意思確認書」を提出した時は、公立高校に合格した場合は、公立高校へ入学するつもりであったが、気持ちが変わり、公立高校に合格したが入学辞退し、私立高校へ入学する場合は3月17日（月）11：30に保護者と一緒に来校していただきます。そして、その場で「入学辞退届」を完成させていただきます。

公立高校には「追加合格」という制度があります。
公立高校への入学の意思を確実に把握し、入学の意思がない場合は、書類を使用して確実に入学辞退しなければならないことを理解してください。

●（参考）公立高校の追加合格の入学辞退 → 中学校経由で電話連絡のみです。

公立高校の追加合格は中学校へ電話連絡にて一報が入ります。その後、該当生徒及び保護者へ入学意思を確認し、入学を辞退する場合は、中学校から高校へその旨を電話で伝えて終了です。

@coffee break マシュマロの法則

子どもたちに、「マシュマロをあげるけれど、すぐに食べてはいけません。食べずに15分間待ったらマシュマロをもう一個あげます。」と話し、反応を見ます。

結果、マシュマロをすぐに食べてしまう子ども（スタンフォード大学での実験では2／3が食べた。）と食べずに我慢する子ども（実験では1／3が我慢した。）の2つのグループに分けることができました。

何十年後かに2つのグループの子どもたち（もちろん大人になっている）を追跡調査したところ、マシュマロを食べずに我慢したグループの人の方が、あらゆる面（仕事、収入、人間関係、家族関係等）で、はるかに人生が上手くいっていたといえます。

この実験から、①「就学前における自制心の有無（我慢強いかな否か）は長い年月を経た後も持続していること。」が証明されました。

また、別な方法によって調査したところ、②「子どもの我慢強さは子ども自身の性格だけで決定するのではなく、教育や家庭環境の要因がとても大きい。」ことも証明されました。

こうした、「子どもの頃の自制心の有無が、その後の人生に影響を与える。」ことを「マシュマロの法則」といいます。